

# SF CERAMIC 800

## SF セラミック 800

### 説明

2液性 湿気硬化型 ジンク (エチル) シリケート防食プライマー、優れた耐熱性を有する

### 特長

- 鋼構造物の防食プライマー
- 熱安定性に優れており、高温作業中の熱によるダメージを最小限に抑える
- 不鹸化バインダーをベースとした、さまざまな塗装システムのファーストコートプライマーとして適している
- 幅広い上塗り塗料製品と適合する

### 色相及び光沢

- グレー
- フラット (ツヤ消し)

### 20°C (68°F) での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.7 lb/US gal)
固形分 (容量)	30 ± 2%
推奨膜厚	15 - 35 µm (0.6 - 1.4 mils)
理論塗布量	20.0 m <sup>2</sup> /l - 15 µm (802 ft <sup>2</sup> /US gal - 0.6 mils) 8.6 m <sup>2</sup> /l - 35 µm (344 ft <sup>2</sup> /US gal - 1.4 mils)
指触乾燥	5 分
塗装インターバル	最短: 24 時間 最長: 無制限
貯蔵安定期間	ペースト: 12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) バインダー: 9 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点: 追加データ参照 – 塗布量及び膜厚

### 推奨素地調整 及び 被塗面温度

#### 被塗面状態

- 鋼板; ショットブラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 30 – 75 µm (1.2 – 3 mils)
- 認可されたジンクシリケートショッププライマー鋼板; スイープブラスト処理 SPSS-Ss 又は SPSS-Pt2
- 暴露亜鉛メッキ鋼板: ブラスト処理で錆び及びジンクソルトを除去し、素地を目粗しする

#### 被塗面温度

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。



# SF CERAMIC 800

## SF セラミック 800

### 使用上の注意

混合比 (容量): バインダー : ペースト = 60:40

- 塗装前に攪拌機で充分混合すること
- 塗装中は攪拌し続ける

### 熟成時間

なし

### 可使時間

12 時間 (20°C (68°F))

注意点: 追加データ参照 – 可使時間

### エアスプレー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 90-53

#### 希釈率

0 - 3%、(規定膜厚や塗装条件による)

#### 2次圧

0.3 MPa (約 3 Bar; 44 p.s.i.)

### エアレススプレー塗装

#### 希釈シンナー

THINNER 90-53

#### 希釈率

0 - 3%、(規定膜厚や塗装条件による)

#### チップサイズ

約 0.43 – 0.48 mm (0.017 – 0.019 in)

#### 2次圧

8.0 - 12.0 MPa (約 80 - 120 bar; 1161 - 1741 p.s.i.)

注意点: ジンクシリケート塗料専用の常時攪拌型ポンプを使用すること

### 刷毛/ローラー塗装

- タッチアップ及び部分的な補修のみ

### 洗浄用シンナー

THINNER 90-53



# SF CERAMIC 800

## SF セラミック 800

### 追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
15 µm (0.6 mils)	20.0 m <sup>2</sup> /l (802 ft <sup>2</sup> /US gal)
35 µm (1.4 mils)	8.6 m <sup>2</sup> /l (344 ft <sup>2</sup> /US gal)

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
0°C (32°F)	24 時間
10°C (50°F)	16 時間
20°C (68°F)	12 時間
30°C (86°F)	6 時間

### 安全予防策

- 塗料と推奨シンナーについてはINFORMATION SHEET の1430, 1431 及び製品安全データシート(SDS) を参照。

### ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

### 参照

• プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411
• 安全対応	INFORMATION SHEET	1430
• 閉鎖環境での安全と健康安全、爆発危険性 - 毒性	INFORMATION SHEET	1431

### 保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に基づいていること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国外特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づかない請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面で行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づき担保責任の追及をすることはできません。

# SF CERAMIC 800

## SF セラミック 800

### 賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products ( PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品 ) の最新データシートは、[www.ppgmc.com](http://www.ppgmc.com)にて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

